

中村元記念館通信 第3号

東方学院松江校、開校！

平成25年4月、インド哲学・仏教学の世界的権威である故中村元博士の出身地、島根県松江市にある中村元記念館で、東方学院松江校が開校しました！

東方学院は「真に教えたい一人と、真に学びたい一人が集まれば学院は成り立つ」という中村博士の理念に基づき、1973年に財団法人東方研究会（現公益財団法人中村元東方研究所）を母体として設立されました。松江校では山陰・東京・関西の約20名の講師陣による独自の講義を開講し、多くの方々が研究会員として、仏教をはじめとした東洋思想について学んでいます。定期講義と集中講義があり、研究会員は随時募集しております。

どなたでもお気軽にお問い合わせください。

■ 講義風景 ■



瀬古康雄先生の「アジアの風土と民族音楽」



清水谷善暁先生の「パーリ語入門」

NPO法人中村元記念館東洋思想文化研究所創立1周年

中村元記念館を運営するNPO法人中村元記念館東洋思想文化研究所が、4月で創立1周年を迎えました。5月20日にはNPO総会・審議会が開催され、理事、審議会委員、会員出席のもと、2012年度の事業報告および2013年度の事業計画報告が行われました。

2013年度の中村元記念館は、東方学院松江校をはじめ、日本印度学仏教学会の開催、研究部門の設置、全国の哲学博物館・記念館、全国の仏教系大学および地域の小中学校との連携、海外哲学研修旅行の企画など、数多くの事業を展開していきます！

山陰から世界に向けて、東洋の優れた思想文化と、中村先生の「慈しみの心」「寛容の精神」を広く人々に知っていただくために、日々頑張っています。皆様のご協力をどうぞよろしくお願いいたします！！



日本印度学仏教学会と公開講演会のおしらせ

8月31日(土)、9月1日(日)の2日間、人文科学分野最大級の学会である日本印度学仏教学会が、島根県松江市の島根県民会館で開催されます。それを記念して、8月30日(金)に公開講演会を行います。

講師は森清範師（京都清水寺貫主）、ひろさちや氏（仏教評論家）、前田専学氏（中村元記念館館長）の3名！！インド哲学、仏教学、出雲学等の東洋思想に関心のある方は、ぜひご参加ください。定員500名、参加無料です。

日時：8月30日(金) 13:00～16:20 会場：くにびきメッセ
お問い合わせ 電話 0852-76-9593 メール info@nakamura-hajime-memorialhall.or.jp

10月10日に、中村元記念館は開館1周年を迎えます！

10月12日(土)、13日(日)には記念イベントを企画中!! 詳しくはお問い合わせください。

中村元記念館東洋思想文化研究所 研究員に3名就任

中村元記念館の研究部門である中村元記念館東洋思想文化研究所に、研究員3名が就任しました。5月20日には辞令交付式が行われ、前田専学所長・釈悟震副所長より辞令が交付されました。今後、中村元記念館を活用しながら、東洋思想文化に関するそれぞれのテーマで研究活動を行い、山陰の学術文化の振興を目指します！
3名の研究員のコメントをどうぞ。



研究員
島田 隆輔 (58)

20年来、宮沢賢治の「文語詩稿」を研究しています。いま、個々の作品に向かうのに、法華経を護持した詩人のことばを正確に理解する必要に迫られました。東方学院松江校に学ぶとともに、その信仰詩篇群の読解をすすめてゆくつもりです。中村元博士の思想にもおおいに挑戦してまいりますので、よろしくお願いをいたします。



研究員
岡崎 秀紀 (62)

私は浜田市金城町出身のチベット仏教探検先駆者・能海寛（1868-1901?）の研究を20年近く続けてきました。能海の研究は仏教学、仏教哲学、東洋思想の研究につながります。中村博士の業績に学びながら、能海研究を深めたいと思っています。研究テーマとして、能海のサンスクリットの学習経歴、日本近代仏教における位置付け、明治の外国人仏教僧などを計画しています。



研究員
中野 秋鹿 (26)

記念館学芸員を務めておりましたが、今後は研究員として山陰の民俗文化の研究を行います。山陰には神楽など神祇信仰・仏教等の東洋思想に関わる民俗芸能・祭礼が数多く残されています。これらは無形の文化財であり、中世、近世から現在まで、地域の人々によって脈々と伝承されてきました。研究を通して、山陰の民俗文化とその価値を、正確に次世代へ伝えていきたいです。

山陰インド協会設立 インド大使再来館！

昨年10月の中村元記念館開館をきっかけに、6月14日、島根・鳥取両県とインドとの経済・文化交流を目的として、山陰インド協会が設立されました。インドと日本は仏教などを通して歴史的・文化的に関わりが深い国です。山陰の地の利を活かして、経済発展目覚ましいインドでの新たな市場の開拓や、山陰企業の優れた製品・技術をインドで役立てていく経済交流の発展が期待されます。

また同日に山陰インド協会設立総会出席のために訪松したディーパ・ゴパラン・ワドワ駐日インド大使が、中村元記念館に再来館され、前回見ることができなかった、大塚山の「慈しみの碑」をご覧になりました。

この碑は中村元記念館開館を記念して松江市により建てられたもので、中村元博士が訳されたインドの原始仏典『スッタニパータ』の一節である「慈しみ」のことばが、妻・洛子夫人の筆で刻まれています。

慈しみの記念碑（中央がワドワ駐日インド大使）



仏像展を開催しました！

2～5月に、東方学院東京本校の研究会員による仏像展を開催しました。ひとつひとつの仏さまのお姿に、彫った方の心が表れているような、あたたかい作品ばかりでした。写真の仏さまは、なんとジャガイモでできております！



中村元記念館メール会員募集中！

中村元記念館の最新情報をお届けします！右のQRコードを読み取るかform@nakamura-hajime-memorialhall.or.jpまで空メールを送信してください！PC・スマホ・携帯どれでもOK。詳しくはHPへ <http://www.nakamura-hajime-memorialhall.or.jp/>

